

校長室だより (12月号)

12月も多くの行事がありました。ホームページにも記載していますが、充実した活動が行えました。その一部を紹介します。

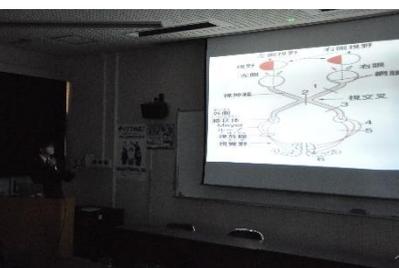
人権教育講演会

12月1日(金)には、生徒・職員を対象に「水俣で生まれ育った私たち」と題して、永本様と坂本様に講演をしていただきました。お二人の掛け合いの会話に当時の様子が窺えました。また、12月4日(月)には、職員対象に甲佐町解放教育研究会会長の内村先生から講話をしていただきました。



課題研究発表会

12月7日(木)に普通科福祉コースとビジネス情報科の3年生が課題研究の発表会を行いました。進路決定に繋がった内容や課題研究を通して学んだことなど1,2年生に参考になる発表もありました。



今年も数日で1年が終わります。4月当初のあいさつで『気づき、考え、行動する』という言葉を生徒へ伝えました。自分本位でなく、同じクラス、同じ部活動の友人、先生方、ご家族など、あなたに関わっている人の思いに気づきましょう。今何を成すべきか、何を求められているか、その状況について気づきましょう。そして、自分にとっての正しい選択やどのような行動をとればよいのかを考えましょう。もちろん、判らなければ相談しましょう。そして、思い切って行動しましょう。皆さんは、相談し合える仲間や先生方はいますか、自ら決断し行動できる力を身に付けていますか。など、9カ月前の話を先日の全校集会で話しました。卒業後、社会に出る(自立する)ための準備を進めている3年生、中学生から高校生と大きく環境が変わった1年生、学校行事等の中心となり取り組んだ2年生、4月から皆大いに成長しました。また、行事等に一生懸命に取り組む様子やその中で見られる笑顔が学校行事を経験するたびに増えていったように思います。先生方やPTAの方々が生徒たちのためにと真摯に取り組まれたおかげです。大変感謝しています。令和5年(2023年)はどのような年でしたか。令和6年(2024年)が皆様にとって良い年でありますように祈念いたします。